

恩師からの おたより

ひとしずく

柴山 芳隆 先生
(国語)



北高に勤務したのは三
四歳からの四年間だけ
である。期間は短い私に
とっては重要な意味をも
つ結果になった。二八年
後に結婚することになっ
た、北高昭和三十七年卒の
吉田眞寸子と初めて出会っ
たからである。

赴任してすぐ私は一年

他者のまなざしを
通して自らを知る
熊谷 禎子 先生
(元副校長)



来年の夏、高校生の芸術
文化の祭典である「第50回
全国高等学校総合文化祭」
(あきた総文2026)
が秋田県で開催される。
全国各地から約二万人の
高校生が集い、県内の各
会場に分かれて七日間の
文化交流が行われる。全
国持ち回りのこの事業は、
四十五年前にも秋田県で

B組を担当した。人材豊
富で愉快な学級であつた
が、年度末が近い翌年二
月、シカゴ出身のキャロ
ルという留学生が加わっ
てさらに賑やかになった。

キャロルのホームステ
イ先は拙宅である。来日
前に学校では受け入れ先
を鋭意捜したが見つから
ず、職員の中で誰かとい
うことになり、結局わが
家に落ち着いた。新築し
たばかりの家屋に妻と二
人暮らしで、部屋も空い
ていたので引き受けた次
第であつた。

赴任二年目、組替えが
あつて私はC組の担任に

学校は今

副校長 竹村 竜祥



あげまき会の皆様には、
日頃より母校のために温
かい御支援を賜り、心よ
り御礼申し上げます。
さて、昨年度卒業生は

国公立大学合格が百二十
名を超えるなど、目覚ま
しい成果をあげました。
また部活動でも、今年度
のインターハイに八つ、
全国高総文祭に三つの部
が参加するなど、好成績
が続いております。

進路面での成果の要因
の一つが「系統別エキス
パート制」です。全教員
が九つの系統に分かれ、
各分野の専門家として全
校体制で進路指導に当た

ています。平成二十一年
度に始動し、情報交換会
の複数回開催を導入する
など、充実・発展を図っ
てきた事業です。

部活動では、生徒の主
体的な取組が好成績に繋
がっています。より良い
プレーや効果的な練習内
容を自分たちで考え、互
いに高め合っております。

今後、そのような後
輩のため、御支援・御協
力をお願い申し上げます。

思い出のページ

生徒会長

池田 航太郎

「いいじゃん北高祭」
のテーマのもと、活気あ
ふれた北高祭が開催され
ました。

前夜祭から盛り上がり
を見せ、ゴミ箱コンク
ール、企画店、模擬店では
どのクラスも自分達の良
さを最大限、表していま
した。全校生徒が一致団
結し、助け合っている姿
からは、「北高魂」が見
られました。北高祭に携
わった全ての方々のお陰
で、この二日間を大成功
で終えることができました
と実感しています。

今年も無事開催できた
ことに感謝するとともに、
ここで得た絆や経験を今
後の学校生活に活かし、
さらなる北高の発展につ
なげていきたいと思いま
す。

大切な思い出です。

インターハイを終えて

弓道部

松山 凜咲

東北大会で準優勝し、
東北ブロック代表として
インターハイに出場しま
した。団体での出場は十
二年ぶりで、メンバー全
員にとって初めての経験
でした。憧れの舞台で弓
を引けたことの喜びと、
努力を重ねてきた自分た
ちに対しての誇りを感じ
ました。

決勝トーナメントには
進めませんでした。自分
自身を信じ、全力を尽
くすことができたので悔
いはありません。

インターハイを終えて、
自信とは文字通り自分を
信じることだということ
を実感しました。

また、先生方のご指導
や、保護者の皆様、諸先
輩方のご支援にも大変助
けられました。本当にあ
りがとうございました。

経験を糧に

水泳部

三浦 美空

東北大会決勝、とてつ
もない緊張と声援の中、
今年は、女子個人合計四
種目とリレー二種目でイ
ンターハイ出場を勝ち取
りました。

全国大会では、周りの
雰囲気にもまれることな
く、全員が自分の力を出
し切れたと思います。し
かし、全国の壁は厚く、
自分の課題が見つかるレ
ースにもなったと思います。
速い選手の泳ぎを間近で
見られたり、来年の大会
へのイメージにも繋げる
ことができ、貴重な経験
ができました。インター
ハイで学んだことを生か
して、自己の成長に努め
ていきたいです。

たくさんの応援ありが
とうございました。今後
も本校水泳部をよろしく
お願いします。

「かがわ総文祭」で演奏
しました。

部活訪問 ～華部～



北高には、秋田県内で
唯一の「箏部」がありま
す。
箏部は、十五名の部
員(一年生七名・二年
生五名・三年生三名)
が週二回、礼法室で外
部講師の足達清賀先生
のご指導のもと、部活
動に励んでいます。令
和六年には男子部員も
加入し、活動の幅も広
がってきました。



山王胃腸科

院長 最上希一郎

秋田市山王二丁目 1-49 ☎018(862)5211(代)

中道歯科医院

院長 中道 敦子 伸
関 谷

秋田市土崎港中央六丁目12-15
(土崎小学校通り)
☎ 018(846)8181

共立クリニック

(院長: 佐藤 敬文)

診 療 時 間	平 日 (木曜以外)	休 日	時 間
時	平 日 (木曜以外)	休 日	日/午前 9:00 ~ 12:00
			午後 2:00 ~ 6:00
間	木・土曜	日/日曜・祭日	午前 9:00 ~ 13:00
			休診

TEL 018-833-6651

秋田市南通電の町 14 番 23 号



クルマでつなげる みんなの未来

秋田日産

http://ni-akita.nissan-dealer.jp/

〒011-0908 秋田市寺内大小路 208-38 TEL.018-880-5873 FAX.018-846-1054



5月31日、北高音楽部の第50回定期演奏会が開催されました。記念すべきこの演奏会では、現役生と卒業生との合同ステージも企画され、元顧問の小林清人先生の指揮で「ハレルヤ コーラス」が披露されました。音楽部の時を超えた絆を感じる素晴らしい演奏でした。

明治41年、秋田高等女学校時代に産声を上げた音楽部。以来、長い歴史の中で全国大会や東北大会等で数々の輝かしい成績を残してきました。いつの時代も、歌と真剣に向き合う部員の姿があったことでしょう。

今回、4人のOGの方々から高校時代の音楽部の思い出を寄せていただきました。

阿部 英子(高26回)

一九七二年、私は二年生だった。その年は北高音楽部にとって、歴史的ともいえる一年だった。

永井 里香子(高35回)

私は小林清人先生の御指導のもと、三年連続全国大会に出場させていただきました。特に印象深いのは昭和五十六年の福岡大会です。当時はまだ人数のクラス分けがなく百人を超す名門校が出場する中、五十人に満たない秋田北高が銀賞に入り五位の成績を収めたことは、周囲の注目を集めたそうです。結果発表を聞いた時は私たちが歓喜に沸きました。大会を終えて、会場の隣で開催されていた大相撲九州場所を観戦し、土俵に立つ千代の富士の雄姿を見られたことも忘れられない思い出です。あれから長い歳月が経ちましたが、今でも合唱の仲間と集うことが私の人生のかけがえのない喜びです。

深井 純子(高37回)

「グロリア……」六十四人の思いを込めた祈りの歌が始まった。広島県立体育館いっぱいには広がっていくハーモニー。

「広島に行ってもみじ饅頭を食べましょう。」新入生歓迎会での呼び掛けに三十二人の一年生が入部。最多人数の学年が誕生した。半数を一年生が占める合唱団だったが、見事、広島での全国大会出場を果たした。指揮者の小林先生、先輩方のお導きに日々感謝だった。

喉ケアのマスク着用で、集団風邪と勘違いされたこと、原爆慰霊碑の前で祈りを込めて歌ったグロリア。最多人数の仲間と臨んだ全国大会。今でもアルバムの思い出深い一ページとして蘇る。

小林 優(高59回)

部員が集まると誰からともなく歌い始め、歌声が広がっていく。そんな空気が私たちの部にはあった。

中でも忘れられないのは、修学旅行先での朝練習だ。全国大会を間近に控えていたため、先生から許可をもらい、早朝から集まって練習を行った。静かな町並みの中、ひんやりとした空気が私たちの奏でるハーモニーが溶けていくようだった。旅先の澄んだ空気の中で響いた歌声は、今でも鮮明に思い出される。あの瞬間は私の宝物だ。

歌は私たちの絆であり、心を一つにする力だった。あの頃の歌声は、今も私の原点として心の奥で響いている。

まじらひ堅く



つどい

傘寿記念クラス会

吉川 みね子(高16回)

節目ごとに開催してありましたクラス会は、昨年六年ぶりとなりました。住所不明の方々以外の会員に案内状を送りました。が、返事を頂いた大半は諸事情により残念ながら欠席となりました。

当日は、県内外からの十一名の参加でした。会は、惜しくも亡くなられた六名の友を偲んでの黙祷から始まり、近況報告や在学当時の思い出話などで会話も弾み、「あげまき乙女」になっており



傘寿記念クラス会 令和6年9月18日 於：無限堂大町本店

最後の同期会？

佐藤 加代子(高22回)

コロナ禍で中止になった令和二年の「まぼろし」の古希の会から四年が過ぎた昨春秋、実行委員長の木内祐子さんから「喜寿には遠いけれど、どうする？」と実行委員に声がかかりました。そして、「最後の同期会」としての開催が決まりました。

当日は快晴。百三十二名の参加者でした。久しぶりの再会に、ロビーは立ち止まった人達で大渋滞。動かない(笑)。ア



第22回生同期会 A～E組 令和7年5月29日 於：秋田キャッスルホテル 放光の間



第22回生同期会 F～J組 令和7年5月29日 於：秋田キャッスルホテル 放光の間

「古希を祝う会」に寄せて

岡松 文子(高27回)

紫陽花が咲く爽やかな季節、千秋公園のお堀を見渡せる明るい会場で、私たち二十七回生は卒業以来五十年ぶりの再会を果たしました。

手際のよい司会進行役に導かれ、記念撮影、挨拶が終わると、大阪からの参加者の切れのいい乾杯の音頭で会は一気に盛り上がりました。

食事が準備されたテーブルでは、名札とお互いの顔を見比べながら驚いたり、笑ったり。当時の思

い話に始まり、近況を語り合い、体力の衰えや健康・医療の情報交換などで話題は尽きません。若かった蕾は、いつしか実となって実り、熟し、古希を迎えまだ静かに発酵し続けています。来たる七十年代に互いに励まし合いながら進化していく未来を期待した会でもありました。



古希を祝う会 令和7年6月15日 於：秋田キャッスルホテル アゼーリア

我等乙女は

石井 麻貴(高35回)

再会の喜びと温かいエネルギーに励まされ、明日への力を得た日となりました。

再会を喜ぶ声が響く中、あげまき還暦会が始まりました。出席者紹介では、学級順に九十一名の名前が呼ばれ、それに応えて一人一人が立ち上がるたびに、会場からは歓声や拍手が上がりました。名前と顔が改めて結びついたことで、他クラスのテールから手を振る姿が見られ、会場は一段と賑やかさを増し、華やかな雰囲気になりました。

校歌斉唱では、合唱部が澄んだ高音でリード。



高35回生 あげまき還暦会 令和6年11月3日 於：ホテルメトロポリタン秋田

レストラン
ルセット

秋田県秋田市大町
1丁目2-10
018-874-9645

RESTAURANT
RECETTE

記念品の御用命ならお任せ下さい

金・銀製品、カブストロフィー、メダル、バッジ

創業 天保元年 銀線細工

秋田 竹谷本店

〒010-0001 秋田市中通二丁目4-3 TEL018-835-1331 FAX018-832-1906
E-mail takeyahonten@beige.plala.or.jp

桜竹で
心つたえる 贈りもの

秋田の工芸品 慶弔返礼品 お中元 お歳暮 おしゃれ小物

秋田市将軍野南4丁目1-12
☎018-846-4888
☎018-846-4912

●変わらぬ味に 真心こめて

秋田銘菓 金萬

秋田市中通2-3-8 アトリオンビル8階
☎018-832-6789

支 部 だ じ ゅ り

鹿角支部

支部長 吉成 敏子
(高18回)



鹿角支部は十八名の小さな支部ですが、年に一度の支部総会で会員が一堂に会し、会食をしながら近況報告や歌・ダンスなどで和気藹々と交流を深めています。喜寿を迎えた会員には記念品を贈り皆で寿ぎます。

コロナ禍の三年間は会えませんでしたので、皆さんの絆を深めるために近況報告を書いて頂き、「あげまき徒然」という

文集にまとめ、お届けしました。写真も載っており、大切な宝物になりました。

昨年支部総会は、鹿角が一つになって四十周年の記念の年でしたので、希望が多かった鹿角を知りたいとの声を生かして、鹿角市先人顕彰館館長さんに講話して戴きました。四つの文化遺産がある鹿角の歴史。鉱山との結びつきで花輪轡子や毛馬内盆踊りが発展したことなど興味深いお話が伺えました。

今までの会長様方からあげまき乙女時代の思い出を寄稿して戴きましたので、文集「あげまき徒然2」としてお届け出来る

岩手支部

支部長 三田 享子
(高18回)



コロナ禍の為やむなく中止していた当支部の総会が、令和六年十月二十八日に四年振りにやっと再開されました。出席者は十名でしたが、皆元気で嬉しそうな笑顔で、「時間が足りない!!」等多くの発言が有り、あげまきの解けぬ絆を改めて

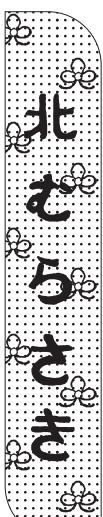
な新校舎が完成しました。創立百周年記念式典の会長のご挨拶で「同窓生一同感激で一杯でございます」と述べておられます。会長席にお座りの三浦様は身だしなが良く、長い間続けられたヨガによって年齢を感じさせない若々しさと美しさを保っていました。

追悼

三浦 貴美子様

顧問 樋口 ルミ子
(高18回)

三浦貴美子様は一九九二年より五期十年に亘り会長としての重責を担われ、あげまきの誇り高い伝統を大切に数々の事業の達成にお力添えいただきました。まさにあげまき会のレジェンドとしてご尽力くださいました。退任後は顧問にご就任戴きました。



北高創立百周年に向かって、一九九三年に校舎改築期成同盟会が結成され、学校とむつみ会、あげまき会の三者が一体となって準備期間中各方面への請願、陳情に奔走されました。他校視察など当時の副会長の由利イセ様、小泉智子様と共に、母校の発展と後輩の幸せのために情熱を持ってお力の限りを尽くしてくださいました。



二〇〇一年、すばらしい教育設備の整った立派な新校舎が完成しました。創立百周年記念式典の会長のご挨拶で「同窓生一同感激で一杯でございます」と述べておられます。会長席にお座りの三浦様は身だしなが良く、長い間続けられたヨガによって年齢を感じさせない若々しさと美しさを保っていました。

あげまき会支部一覧 (令和7年10月16日現在)

支 部 名		支部長名
秋 田	藤 本 真 子	
新 屋	鈴 木 妙 子	
土 崎	奥 田 多喜子	
追 分	渡 辺 積 子	
鹿 角	吉 成 敏 子	
大 館	谷 本 由 美	
北 秋 田	加 藤 淑 子	
能 代 山 本	花 下 優 子	
五 城 目	高 橋 正 子	
飯 田 川	伊 藤 文 子	
昭 和	菅 原 俊 子	
天 王 城	三 浦 トシ子	
岩 手 庄	水 澤 正 子	
本 協 和	猪 俣 和 子	
西 仙 北	近 江 美保子	
大 角 曲	吉 成 信 子	
六 館 郷	高 橋 久美子	
湯 沢	藤 井 康 子	
海 道	小 西 栄 子	
北 京 手	高 橋 道 子	
東 岩 手	後 藤 美 井	
秋 田 市 役 所	藤 原 宏 子	
大 湯 沢	藤 田 享 子	
秋 田 県 庁	齊 藤 恵美子	
	増 永 一 葉	
	荻 原 由美子	

能代山本支部

支部長 花下 優子
(高32回)



ておいででした。時折垣間みえるゆかしさが一歩引いた姿勢から感じられました。

ご自宅の広いお庭には折々の季節の草花がみごとに咲き、さぞかしお手入れがゆきとどいていた事と思います。趣味など心豊かにお過ごしのご様子に在任中のお姿が重なります。

「栄えある伝統と品位ある校風を築きあげてくださった先輩の方々の母校愛に誇りをもって守り続けてもらいたい」とおっしゃる三浦様のお言葉を心に刻みたいと思います。

市役所支部

支部長 齊藤恵美子
(高36回)



前会長さんが勇退される時、支部の活動が長く続くようにと願われ、その時一番若かった私に支部長の任を担うようにと仰いました。先輩の方々のおかげで務めさせていた

だいております。

支部総会は隔年開催をお約束しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により五年間中断しており、申し訳なく感じております。

活動は会員の高齢化と未参加の会員への声掛けが大きな課題だと感じております。しかし、改めて考えてみると、大切なことは、人数をたくさん集めることではなく、集

めて下さった佐々木エツ子先生(旧姓須藤)が、七月十六日に九十三才で亡くなられた事をお知らせ致します。

語り合い、紡いでいく時間を重ね、年齢に関係なく共に同窓である喜びを分かち合うことではないかと思ひ至りました。今年は開催に向けて動き出そうと考えております。

これまで仕事で交流の機会がなかった会員同士があげまき会を通じて知り合い、その関係がその後の仕事に活かされることもあり、部署や立場を超え新たな交流やネットワークを生み出す場にもなっております。

これからも同窓生としての絆を胸に、脈々と引き継がれてきたあげまきネットワークを大切にしたいです。

北高バナナボート

秋田県内の高校と秋田市の製パン会社がコラボレーションしたバナナボートが、毎年秋に販売されています。

今年は母校秋田北高とタグを組んで作った商品も、十月一日から店頭

に並んでいます。すでにあげまきの校章を見つけた手に取られた会員の方々も多いことでしょう。

北高生のアイデアが詰まったバナナボートです。ぜひコーヒータイトのお供にご賞味ください。同窓会も応援しています。



お知らせ

学年の周年行事等を行う際には、新聞「あげまき」に掲載いたしますので一報ください。また、事情が許す限り新聞を差し上げますので、必要部数をお知らせください。

連絡先 母校事務局
TEL 〇一八 三四 一三七

各支部へ入会を 歓迎しております

各支部へのお問い合わせや入会申し込み等は、母校事務局 (TEL 018-834-1371) へご連絡ください。

秋田の地酒・世界の洋酒/コミュニティスペースの貸出

なるみ 酒 店

秋田市保戸野千代田町16-6
秋田市大町 5 丁目 3-39
TEL 018-823-0315
TEL 018-862-2843

デジタルプリントで安い、早い、キレイ——。

1冊からお請け致します。

お手持ちのデータから保存版の印刷をしてみませんか？

ご自身で撮られたお庭の写真集、趣味の写真集など

三戸印刷所
TEL 018-823-5351
URL http://www.sannohe.co.jp/

Akita Castle Hotel

秋田キャッスルホテル

代表取締役社長 岸本 洋喜

秋田市中通1-3-5 TEL.018-834-1141

株式会社 マルシン

代表取締役 進 藤 文 仁
秋田市泉南1丁目2-4 http://www.malushin.co.jp
TEL 018-863-3455(代) FAX 018-862-0411